

2024年3月期 第2四半期決算短信〔IFRS〕（連結）

2023年10月30日

上場会社名 株式会社エクセディ 上場取引所 東
 コード番号 7278 URL https://www.exedy.com
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 吉永 徹也
 問合せ先責任者 (役職名) 代表取締役専務執行役員管理本部長 (氏名) 豊原 浩 TEL 072-822-1152
 四半期報告書提出予定日 2023年11月10日 配当支払開始予定日 2023年11月27日
 四半期決算補足説明資料作成の有無：有
 四半期決算説明会開催の有無：無

(百万円未満四捨五入)

1. 2024年3月期第2四半期の連結業績（2023年4月1日～2023年9月30日）

(1) 連結経営成績（累計）

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		四半期利益		親会社の所有者に帰属する四半期利益		四半期包括利益合計額	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2024年3月期第2四半期	151,195	9.4	6,431	80.0	8,076	32.5	5,906	38.8	5,369	38.8	13,864	2.1
2023年3月期第2四半期	138,206	12.0	3,573	△58.8	6,097	△32.5	4,255	△35.3	3,867	△34.8	13,573	113.7

	基本的1株当たり 四半期利益	希薄化後1株当たり 四半期利益
	円 銭	円 銭
2024年3月期第2四半期	114.33	-
2023年3月期第2四半期	82.39	-

(2) 連結財政状態

	資産合計	資本合計	親会社の所有者に 帰属する持分	親会社所有者 帰属持分比率
	百万円	百万円	百万円	%
2024年3月期第2四半期	342,293	250,528	235,968	68.9
2023年3月期	331,875	239,901	225,563	68.0

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2023年3月期	-	45.00	-	45.00	90.00
2024年3月期	-	60.00	-	-	-
2024年3月期（予想）	-	-	-	60.00	120.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

3. 2024年3月期の連結業績予想（2023年4月1日～2024年3月31日）

(%表示は、対前期増減率)

	売上収益		営業利益		税引前利益		親会社の所有者に 帰属する当期利益		基本的1株当たり 当期利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	310,000	8.5	13,000	48.4	14,000	41.2	9,000	96.1	191.64

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無：有

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動）：無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更

① IFRSにより要求される会計方針の変更：無

② ①以外の会計方針の変更：無

③ 会計上の見積りの変更：無

(注) 詳細については、[添付資料] P. 11「2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項」をご覧ください。

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）	2024年3月期2Q	48,593,736株	2023年3月期	48,593,736株
② 期末自己株式数	2024年3月期2Q	1,629,677株	2023年3月期	1,639,537株
③ 期中平均株式数（四半期累計）	2024年3月期2Q	46,958,426株	2023年3月期2Q	46,938,476株

(注) 「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式（2024年3月期2Q83,300株、2023年3月期89,800株）を期末自己株式数に含めております。

また「株式付与ESOP信託口」が保有する当社株式を、期中平均株式数の計算において控除する自己株式に含めております。（2024年3月期2Q87,014株、2023年3月期2Q96,486株）

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記	4
(1) 要約四半期連結財政状態計算書	4
(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書	6
(3) 要約四半期連結持分変動計算書	8
(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(会計方針の変更)	11
(会計上の見積りの変更)	11
(セグメント情報)	11

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におきましては、A T（自動変速装置関連事業）セグメントを中心に受注数量が増加したことに加え、原材料価格上昇分の売価への転嫁をすすめたことや円安が進行したことに伴う為替換算影響などにより、売上収益は増加いたしました。利益面におきましては、インフレの高止まりを背景とした生産コストの上昇はあるものの売上収益の増加などにより、営業利益は増加いたしました。

当第2四半期連結累計期間の業績は、売上収益 1,512億円（前年同期比 9.4%増）、営業利益 64億円（前年同期比 80.0%増）、税引前四半期利益 81億円（前年同期比 32.5%増）、親会社の所有者に帰属する四半期利益 54億円（前年同期比 38.8%増）となりました。

①セグメント情報

報告セグメントの種類別の概況は下記のとおりであります。

〔MT（手動変速装置関連事業）〕

売上収益は 356億円（前年同期比 2.3%増）となりました。セグメント利益は、円安が進行したことに伴う為替換算影響による売上収益の増加はあるものの、受注の減少やインフレの高止まりを背景とした生産コストの上昇などもあり 38億円（前年同期比 2.3%減）となりました。

〔A T（自動変速装置関連事業）〕

売上収益は 983億円（前年同期比 11.8%増）となりました。受注数量が増加したことに加え、原材料価格上昇分の売価への転嫁をすすめたことや円安が進行したことに伴う為替換算影響などによるものです。セグメント利益は、インフレの高止まりを背景とした生産コストの上昇はあるものの売上収益の増加などにより 20億円（前年同期は 1億円のセグメント損失）となりました。

〔T S（産業機械用駆動伝導装置事業）〕

売上収益は 75億円（前年同期比 16.5%増）となりました。セグメント利益は売上収益の増加や経費節減につとめたことなどにより 11億円（前年同期比 120.1%増）となりました。

〔その他〕

売上収益は 98億円（前年同期比 8.3%増）となりました。セグメント利益は、アセアン地域での2輪用クラッチの売上収益の増加や経費節減につとめたことなどにより 5億円（前年同期比 11.6%増）となりました。

②所在地別の情報

所在地別の概況は下記のとおりであります。

〔日本〕

売上収益は 622億円（前年同期比 8.2%増）となりました。営業利益は原材料価格上昇分の売価への転嫁をすすめたことなどによる売上収益の増加などにより 42億円（前年同期比 137.9%増）となりました。

〔米州〕

売上収益は 285億円（前年同期比 14.0%増）となりました。円安が進行したことに伴う為替換算影響により売上収益の増加はあるものの、インフレの高止まりを背景とした生産コストの上昇などにより営業損失は 11億円（前年同期は 13億円の営業損失）となりました。

〔アジア・オセアニア〕

売上収益は 551億円（前年同期比 7.2%増）となりました。受注が増加したことに加え、原材料価格上昇分の売価への転嫁をすすめたことや円安が進行したことに伴う為替換算影響によるものです。営業利益は、売上収益増加などにより 33億円（前年同期比 4.7%増）となりました。

〔その他〕

売上収益は 54億円（前年同期比 24.9%増）となりました。営業利益は、売上収益の増加があるものの原材料価格高騰の影響などにより 2億円（前年同期比 13.0%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、資産合計は 3,423億円（前連結会計年度末は 3,319億円）となり、前期末比 104億円（3.1%）増加しました。主な内容は、現金及び現金同等物の増加 73億円、営業債権及びその他の債権の増加 27億円、資本性金融商品に対する投資の増加 9億円、棚卸資産の増加 7億円、有形固定資産の減少 9億円であります。

負債合計は 918億円（前連結会計年度末は 920億円）となり、前期末比 2億円（0.2%）減少しました。主な内容は、社債及び借入金の減少 14億円、営業債務及びその他の債務の増加 8億円、その他の非流動負債の増加 3億円です。

資本合計につきましては 2,505億円（前連結会計年度は 2,399億円）となり、前期末比 106億円（4.4%）増加しました。内訳としては、為替が円安に推移し在外活動営業体の換算差額が増加したことなどによるその他資本の構成要素の増加 71億円、利益剰余金の増加 33億円（親会社の所有者に帰属する四半期利益による増加 54億円、剰余金の処分（配当金）による減少 21億円）であります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

本日付で、2023年4月28日に公表いたしました2024年3月期の連結業績予想を修正しております。詳細は本日公表しております「連結業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

なお、本予想は大規模な事業活動の停止や急激な為替変動が無いとの前提に基づいて作成しており、これらが見込まれる場合は今回の予想が修正される可能性があります。

また、為替レートにつきましては、1米ドル141円を想定しております。

2. 要約四半期連結財務諸表及び主な注記

(1) 要約四半期連結財政状態計算書

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
	百万円	百万円
資産		
流動資産		
現金及び現金同等物	59,538	66,836
営業債権及びその他の債権	53,929	56,632
その他の金融資産	2,155	2,107
棚卸資産	44,198	44,914
その他の流動資産	3,634	2,793
流動資産合計	163,454	173,282
非流動資産		
有形固定資産	154,632	153,763
のれん及び無形資産	2,939	2,796
持分法で会計処理されている投資	272	594
資本性金融商品に対する投資	1,810	2,752
その他の金融資産	96	93
繰延税金資産	6,366	6,702
退職給付に係る資産	1,206	1,213
その他の非流動資産	1,100	1,098
非流動資産合計	168,421	169,011
資産合計	331,875	342,293

	前連結会計年度 (2023年3月31日)	当第2四半期連結会計期間 (2023年9月30日)
	百万円	百万円
負債及び資本		
負債		
流動負債		
社債及び借入金	8,228	7,412
営業債務及びその他の債務	37,789	38,582
その他の金融負債	545	606
未払法人所得税	1,664	1,436
短期従業員給付	2,336	2,408
引当金	2,186	2,116
その他の流動負債	3,379	3,332
流動負債合計	56,127	55,892
非流動負債		
社債及び借入金	25,423	24,884
その他の金融負債	1,076	1,056
退職給付に係る負債	6,609	6,716
繰延税金負債	697	922
その他の非流動負債	2,042	2,294
非流動負債合計	35,848	35,873
負債合計	91,975	91,765
資本		
資本金	8,284	8,284
資本剰余金	7,541	7,538
自己株式	△3,709	△3,687
その他の資本の構成要素	10,639	17,769
利益剰余金	202,808	206,064
親会社の所有者に帰属する持分合計	225,563	235,968
非支配持分	14,338	14,560
資本合計	239,901	250,528
負債及び資本合計	331,875	342,293

(2) 要約四半期連結損益計算書及び要約四半期連結包括利益計算書
(要約四半期連結損益計算書)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
	百万円	百万円
売上収益	138,206	151,195
売上原価	118,147	127,427
売上総利益	20,059	23,767
販売費及び一般管理費	16,372	17,430
その他の収益	545	505
その他の費用	659	411
営業利益	3,573	6,431
金融収益	2,958	2,127
金融費用	477	514
持分法による投資利益	43	32
税引前四半期利益	6,097	8,076
法人所得税費用	1,842	2,170
四半期利益	4,255	5,906
四半期利益の帰属		
親会社の所有者	3,867	5,369
非支配持分	388	537
四半期利益	4,255	5,906
1株当たり四半期利益		
基本的小よび希薄化後(円)	82.39	114.33

(要約四半期連結包括利益計算書)

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
	百万円	百万円
四半期利益	4,255	5,906
その他の包括利益		
純損益に振り替えられることのない項目		
その他の包括利益を通じて公正価値で測定する資 本性金融商品	△70	216
純損益に振り替えられることのない項目合計	△70	216
純損益に振り替えられる可能性のある項目		
在外営業活動体の換算差額	9,382	7,735
持分法適用会社におけるその他の包括利益に対す る持分	6	7
純損益に振り替えられる可能性のある項目合計	9,388	7,742
その他の包括利益合計	9,318	7,958
四半期包括利益	13,573	13,864
四半期包括利益の帰属		
親会社の所有者	12,285	12,499
非支配持分	1,288	1,365
四半期包括利益	13,573	13,864

(3) 要約四半期連結持分変動計算書

前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)

親会社の所有者に帰属する持分

	その他の資本の構成要素					合計
	資本金	資本剰余金	自己株式	在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品	
	百万円	百万円	百万円	百万円	百万円	
2022年4月1日時点の残高	8,284	7,555	△3,768	7,274	250	7,524
四半期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	8,488	△70	8,418
四半期包括利益合計	-	-	-	8,488	△70	8,418
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-
自己株式の処分	-	△13	55	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	△14	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	△329	△329
所有者との取引額合計	-	△27	54	-	△329	△329
当期増減額	-	△27	54	8,488	△399	8,089
2022年9月30日時点の残高	8,284	7,528	△3,713	15,761	△149	15,613

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円	百万円	百万円
2022年4月1日時点の残高	202,160	221,756	14,267	236,023
四半期利益	3,867	3,867	388	4,255
その他の包括利益	-	8,418	900	9,318
四半期包括利益合計	3,867	12,285	1,288	13,573
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	41	-	41
剰余金の配当	△2,346	△2,346	△1,225	△3,571
株式に基づく報酬取引	-	△14	-	△14
利益剰余金への振替	329	-	-	-
所有者との取引額合計	△2,017	△2,319	△1,225	△3,544
当期増減額	1,850	9,966	63	10,029
2022年9月30日時点の残高	204,011	231,722	14,330	246,052

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

親会社の所有者に帰属する持分

	資本金	資本剰余金	自己株式	その他の資本の構成要素		合計
				在外営業活動 体の換算差額	その他の包括 利益を通じて 公正価値で測 定する資本性 金融商品	
2023年4月1日時点の残高	8,284	7,541	△3,709	11,454	△815	10,639
四半期利益	-	-	-	-	-	-
その他の包括利益	-	-	-	6,914	216	7,130
四半期包括利益合計	-	-	-	6,914	216	7,130
自己株式の取得	-	-	△0	-	-	-
自己株式の処分	-	1	23	-	-	-
剰余金の配当	-	-	-	-	-	-
株式に基づく報酬取引	-	△4	-	-	-	-
利益剰余金への振替	-	-	-	-	-	-
所有者との取引額合計	-	△3	22	-	-	-
当期増減額	-	△3	22	6,914	216	7,130
2023年9月30日時点の残高	8,284	7,538	△3,687	18,368	△599	17,769

親会社の所有者に帰属する持分

	親会社の所有者に帰属する持分		非支配持分	合計
	利益剰余金	合計		
	百万円	百万円		
2023年4月1日時点の残高	202,808	225,563	14,338	239,901
四半期利益	5,369	5,369	537	5,906
その他の包括利益	-	7,130	828	7,958
四半期包括利益合計	5,369	12,499	1,365	13,864
自己株式の取得	-	△0	-	△0
自己株式の処分	-	24	-	24
剰余金の配当	△2,113	△2,113	△1,142	△3,255
株式に基づく報酬取引	-	△4	-	△4
利益剰余金への振替	-	-	-	-
所有者との取引額合計	△2,113	△2,093	△1,142	△3,236
当期増減額	3,256	10,406	222	10,628
2023年9月30日時点の残高	206,064	235,968	14,560	250,528

(4) 要約四半期連結キャッシュ・フロー計算書

	前第2四半期連結累計期間 (自 2022年4月1日 至 2022年9月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 2023年4月1日 至 2023年9月30日)
	百万円	百万円
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期利益	6,097	8,076
減価償却費及び償却費	9,985	9,590
受取利息及び配当金	△135	△184
支払利息	379	355
持分法による投資損益 (△は益)	△43	△32
為替差損益 (△は益)	△1	△0
棚卸資産の増減額 (△は増加)	△826	2,126
営業債権及びその他の債権の増減額 (△は増加)	1,225	△421
営業債務及びその他の債務の増減額 (△は減少)	△19	△609
その他	△331	600
小計	16,332	19,500
利息及び配当金の受取額	160	263
利息の支払額	△380	△400
法人所得税の支払額	△4,923	△2,396
営業活動によるキャッシュ・フロー	11,189	16,967
投資活動によるキャッシュ・フロー		
定期預金の預入による支出	△1,196	△1,143
定期預金の払戻による収入	1,295	1,472
有形固定資産の取得による支出	△4,405	△4,735
有形固定資産の売却による収入	29	30
無形資産の取得による支出	△258	△186
投資有価証券の取得による支出	△511	△677
投資有価証券の売却による収入	944	-
その他	△11	△260
投資活動によるキャッシュ・フロー	△4,114	△5,499
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入れによる収入	6,467	4,472
短期借入金の返済による支出	△3,074	△5,001
長期借入れによる収入	425	484
長期借入金の返済による支出	△5,321	△2,034
配当金の支払額	△2,350	△2,114
その他	△1,485	△1,402
財務活動によるキャッシュ・フロー	△5,337	△5,595
現金及び現金同等物に係る換算差額	1,272	1,426
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	3,009	7,298
現金及び現金同等物の期首残高	55,407	59,538
現金及び現金同等物の四半期末残高	58,416	66,836

(5) 要約四半期連結財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(会計方針の変更)

該当事項はありません。

(会計上の見積りの変更)

該当事項はありません。

(セグメント情報)

(1) 報告セグメントの概要

当社グループの報告セグメントは、当社グループの構成単位のうち分離された財務情報が入手可能であり、当社取締役会が、経営資源の配分の決定及び業績を評価するために、定期的に検討を行う対象となっているものであります。

当社グループは、自動車用部品製造販売を主たる事業としております。更に、製品機能、技術仕様及び生産構造の違いにより「手動変速装置」「自動変速装置」「産業機械用駆動伝導装置」の3つに大別し、本社を中心にグループ内部で連携をとりながら取扱製品について国内及び海外における戦略を立案し、事業活動を展開しております。

したがって、当社グループは、マニュアルクラッチを生産する「MT（自動車用手動変速装置関連事業）」、自動変速装置・同部品を生産する「AT（自動車用自動変速装置関連事業）」、建設機械用製品や産業車両用製品等を生産する「TS（産業機械用駆動伝導装置事業）」の3つを報告セグメントとしております。

なお、前第2四半期連結累計期間のセグメント情報は、当第2四半期連結累計期間の報告セグメントの区分に基づき作成したものを開示しております。

(2) セグメントごとの売上収益、利益又は損失、その他の重要な項目の金額に関する情報

前第2四半期連結累計期間（自 2022年4月1日 至 2022年9月30日）

(単位：百万円)

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	TS	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	34,774	87,978	6,440	129,192	9,014	-	138,206
セグメント間の内部売上収益 (注2)	156	313	27	496	2,649	△3,145	-
計	34,930	88,291	6,467	129,688	11,663	△3,145	138,206
セグメント利益(△損失) (注3)	3,916	△63	521	4,374	405	△1,207	3,573
金融収益							2,958
金融費用							477
持分法による投資利益							43
税引前四半期利益							6,097

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益(△損失)は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。

当第2四半期連結累計期間（自 2023年4月1日 至 2023年9月30日）

（単位：百万円）

	報告セグメント				その他 (注1)	調整額 (注4)	連結
	MT	AT	TS	計			
売上収益							
外部顧客への売上収益	35,576	98,347	7,505	141,428	9,766	-	151,195
セグメント間の内部売上収益 (注2)	144	276	31	451	2,589	△3,040	-
計	35,719	98,624	7,537	141,879	12,355	△3,040	151,195
セグメント利益 (注3)	3,824	2,043	1,146	7,014	452	△1,035	6,431
金融収益							2,127
金融費用							514
持分法による投資利益							32
税引前四半期利益							8,076

(注1) 「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、2輪用クラッチ事業、運送業等を含んでおります。

(注2) セグメント間の内部取引における価額は、市場実勢価格に基づいております。

(注3) 報告セグメントの利益は、要約四半期連結損益計算書上の営業利益を基礎とする数値であります。

(注4) 調整額には、セグメント間取引消去、及び全社費用が含まれております。